

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">ピアノ SIII</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">教育教福 4 回生</p>	<p>担当者</p> <p>植條 勝子 大引 久美子 尾辻 尚子 尾林 裕美子 鈴木 紀子 濱田 郁子 細川 知恵子 物種 純子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>ピアノ実技</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>集団レッスンによりピアノ実技を習得する。教則本による基礎的な奏法と、教育現場での音楽指導のために必要な幼児の歌の伴奏や弾き歌いとに習熟する。年間カリキュラムを別に定める中で、グレード別課題曲を数十曲提示し、全曲を弾きこなしてレベルアップに努める。また音楽体験をとおして弾く楽しさを実感し、柔軟な演奏による豊かな表現力を培う。</p>		
<p>評価方法</p> <p>教則本・保育教材から課題曲を提示し、前期・後期 2 回の実技試験の得点合計を総評価とする 出席点・グレード点を加算する</p>		
<p>テキスト</p> <p>バイエル教則本 ブルグミュラー25 の練習曲 ソナチネ・アルバム等 保育教材は楽譜を配布する</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グレード決定 担当者と面談の上決定する 2. レッスン開始 ↓ ↓ グレード別のグループ編成をする ↓ 理論的理解と模範演奏により曲のイメージを捉えて練習の参考にする ↓ ↓ 10. 前期課題曲を提示する 11. 課題曲を中心としたレッスンをする ↓ ↓ 15. 前期末実技試験 16. グレードの確認をし、レッスンを開始する ↓ ↓ 前期と同様に理論的理解と模範演奏とによる曲のイメージを参考にする方法に加えて ↓ 読譜力を高めるための練習方法も取り入れる ↓ ↓ 25. 後期課題曲を提示する 26. 課題曲を中心としたレッスンをする ↓ ↓ ↓ 30. 後期末実技試験 		